

保護者様

川崎市立片平小学校

校長 紀 裕子

通知表「のびゆくすがた」について

4月5日から始まった前期も残すところ2週間となり、学期末を迎えようとしています。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて、10月11日の前期終業式に、お子さんを通じて通知表「のびゆくすがた」をお渡しします。通知表がお子さんのよりよい成長に役立つようご活用をお願いします。

通知表「のびゆくすがた」は…

- ★学校での学習や生活の様子を保護者にお知らせすることにより、子どもの努力を認め意欲をもたせたり、その子どものよさを伸ばし可能性を広げたりしていくためのものです。
- ★学級担任をはじめ、学校では、子ども一人一人の様子を見て、その子どものよさや可能性を引き出し、伸ばしていきたいと願いながら通知表を作成しています。
- ★その思いを受けとめていただき、ご家庭でも、お子様の成長をうながすための資料の一つとしてご活用ください。

通知表「のびゆくすがた」の観点別学習評価の観点(3観点)

知識・技能

各教科等における知識や技能の習得状況について評価するとともに、すでにある知識や技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念を理解したり、技能を習得したりしているかを評価します。

思考・判断・表現

各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうかを評価します。

主体的に学習に取り組む態度

知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価します。

通知表の保管の仕方、渡し方について

川崎市では、通知表は台紙を使用せず、ページ毎に一枚一枚お渡ししています。そのため、学校で通知表を収めるポケットファイル(緑)を購入しています。このファイルをご家庭で保管し、学期ごとに配付される通知表を卒業まで収納してください。前期終業式には、前期の通知表をお子さんに赤いファイルに入れてお渡しします。赤いファイルのみ後期始業式の日にお返しく下さい。

1年生と今年度転入してきたお子さんには、今回のみ前期の通知表を赤いファイルではなく、ポケットファイル(緑)に入れてお渡しします。後期からは他学年同様に赤いファイルに通知表を入れてお渡しします。

→裏面には見方についてお知らせしています。お読みください。

ないよう ねん
「のびゆくすがた」の内容について（3・4年）

前期 学校生活・学習のようす

■ 各教科の学習のようすを○で表しています。「実現しています」の欄の◎は、特に質的な高まりや深まりが見られたことを表します。

教科	評価の観点	実現しています	もう少しです
国語	知識・技能	○	
	思考・判断・表現	○	
	主体的に学習に取り組む態度	○	
社会	知識・技能	○	
	思考・判断・表現	○	
	主体的に学習に取り組む態度	○	
算数	知識・技能	○	
	思考・判断・表現		○
	主体的に学習に取り組む態度	○	
理科	知識・技能	○	
	思考・判断・表現	○	
	主体的に学習に取り組む態度	○	
音楽	知識・技能	○	
	思考・判断・表現	○	
	主体的に学習に取り組む態度	◎	
図画工作	知識・技能	○	
	思考・判断・表現	○	
	主体的に学習に取り組む態度	○	
体育	知識・技能	○	
	思考・判断・表現	○	
	主体的に学習に取り組む態度	○	

出欠の記録

前期	授業日数	出席停止 忌引き等日数	出席すべき 日数	欠席 日数	出席 日数	備考
	102	3	99	0	99	出席停止3

「生活のようす」は、日常的な学校生活全般にわたった子どもの行動を、10の項目ごとに各学年の発達段階を考慮して、取り組んで欲しい具体的な「めあて」として設定しています。児童の観察や日常的な自己評価を通じて、十分に達成されたと判断される場合に担当が○をつけています。○がなくてもできていない訳ではありません。

■ 生活のようす ○は、顕著なようすが見られたことを表します。

観 点	評 価	観 点	評 価
基本的な生活習慣		思いやり・協力	
健康・体力の向上	○	生命尊重・自然愛護	
自主・自律		勤労・奉仕	
責任感		公正・公平	
創意工夫		公共心・公德心	

■ 学校生活と各教科等の学習のようすについてお知らせします。

後期の生活面(上段)と学習面(下段)で努力したことや伸びたところ、また、特別活動での取り組みの様子などを中心に記載しています。なお、川崎市では前期の様子については個人面談でお知らせします。(後期のみ記載します。)

■ 特別の教科 道徳(学習状況と道徳性に係る成長のようす)

後期のみ記載

子どもたちが道徳的価値について考えたことや気付いたことなど、「特別の教科 道徳」の様子を記述します。

■ 総合的な学習の時間のようすについてお知らせします。

学習活動

後期のみ記載

「総合的な学習の時間」について、目標や内容をふまえた評価を記載しています。

■ 外国語活動のようすについてお知らせします。

後期のみ記載

「外国語活動」について、具体的な学習の様子や意欲面や態度面の高まりなどを中心に記載しています。

各教科の目標に照らして、その実現状況を3段階で評価しています。おおむね満足できる状況であれば「実現しています」の欄に○印が、努力を要する状況であれば「もう少しです」の欄に○が付いています。おおむね満足できる状況の中で、質的な高まりや深まりがある場合は、十分満足できる状況とし「実現しています」の欄に◎が付きまます。

学校では、どの子どもも学習指導要領に示された目標を達成することを第一のねらいとし、おおむね達成していればよいと考えています。◎の数を数えるのではなく、お子さんと一緒に「のびゆくすがた」を見ながら、たくさん褒めてあげてください。「もう少しです」の観点については、お子さんに努力する具体的な内容を示すなどして励ましてください。

なお、評価の具体的な観点については、通知表表紙の裏面上段「学習のめあて」をご参照ください。

ないよう ねん
「のびゆくすがた」の内容について（5・6年）

前期 学校生活・学習のようす

■ 各教科の学習のようすを○で表しています。実現しています」の欄の◎は、特に質的な高まりや深まりが見られたことを表します。

教科	評価の観点	実現しています	もう少しです
国語	知識・技能	○	
	思考・判断・表現	○	
	主体的に学習に取り組む態度	○	
社会	知識・技能	○	
	思考・判断・表現	○	
	主体的に学習に取り組む態度	○	
算数	知識・技能	○	
	思考・判断・表現	○	
	主体的に学習に取り組む態度	○	
理科	知識・技能		○
	思考・判断・表現	○	
	主体的に学習に取り組む態度	○	
音楽	知識・技能	○	
	思考・判断・表現	○	
	主体的に学習に取り組む態度	○	
図画工作	知識・技能	○	
	思考・判断・表現	○	
	主体的に学習に取り組む態度	◎	
家庭	知識・技能	○	
	思考・判断・表現	○	
	主体的に学習に取り組む態度	○	
体育	知識・技能	○	
	思考・判断・表現	○	
	主体的に学習に取り組む態度	○	
外国語	知識・技能	○	
	思考・判断・表現	○	
	主体的に学習に取り組む態度	○	

「生活のようす」は、日常的な学校生活全般にわたった子どもの行動を、10の項目ごとに各学年の発達段階を考慮して、取り組んで欲しい具体的な「めあて」として設定しています。児童の観察や日常的な自己評価を通じて、十分に達成されたと判断される場合に担任が○をつけています。○がなくてもできていない訳ではありません。

■ 生活のようす ○は、顕著なようすが見られたことを表します。

観 点	評 価	観 点	評 価
基本的な生活習慣		思いやり・協力	
健康・体力の向上		生命尊重・自然愛護	
自主・自律	○	勤労・奉仕	
責任感		公正・公平	
創意工夫		公共心・公德心	

■ 学校生活と各教科等の学習のようすについてお知らせします。

後期のみ記載

後期の生活面(上段)と学習面(下段)で努力したことや伸びたところ、また、特別活動での取り組みの様子などを中心に記載しています。なお、川崎市では前期の様子については個人面談でお知らせします。(後期のみ記載します。)

■ 特別の教科 道徳 (学習状況と道徳性に係る成長のようす)

後期のみ記載

子どもたちが道徳的価値について考えたことや気付いたことなど、「特別の教科 道徳」の様子を記述します。

■ 総合的な学習の時間のようすについてお知らせします。

学習活動

後期のみ記載

「総合的な学習の時間」について、目標や内容をふまえた評価を記載しています。

出欠の記録

前 期	授業日数	出席停止 忌引き等日数	出席すべき 日数	欠席 日数	出席 日数	備 考
	102	3	99	0	99	出席停止3

備考欄には、出席停止・忌引き等の日数のみを記載しています。

各教科の目標に照らして、その実現状況を3段階で評価しています。

おおむね満足できる状況であれば「実現しています」の欄に○印が、努力を要する状況であれば「もう少しです」の欄に○が付いています。おおむね満足できる状況の中で、質的な高まりや深まりがある場合は、十分満足できる状況とし「実現しています」の欄に◎が付きまます。

学校では、どの子ども学習指導要領に示された目標を達成することを第一のねらいとし、おおむね達成していればよいと考えています。◎の数を数えるのではなく、お子さんと一緒に「のびゆくすがた」を見ながら、たくさん褒めてあげてください。「もう少しです」の観点については、お子さんに努力する具体的な内容を示すなどして励ましてください。

なお、評価の具体的な観点については、通知表表紙の裏面上段「学習のめあて」をご参照ください。